

えがお

嘉麻市社協だより

No.159

発行日 / 2019.8.1



みずはこわく
ないよ!!

イチ・ニイ・サン



今年の夏は



25mを泳げるようになりたいなあ
～スイミングプラザなつき スイミング教室～

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751
FAX 0948-83-8005

<http://kama.syakyo.com>
✉ info@kama.syakyo.com

<https://www.facebook.com/kama.swc>



会長就任のご挨拶

連携と協働により、 地域共生社会の 実現をめざす

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

会長 坂田 勲

市民のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、令和元年6月27日に開催された理事会において、嘉麻市社会福祉協議会会長に選定され、重責を担うことになりました坂田です。微力ではございますが、誠心誠意努めてまいり所存ですので、前会長同様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、私は平成24年から約7年間、本会の監事として財務諸表や実施事業、法人運営などを監査する立場にありましたが、その中で、社協の活動は独自事業や受託事業など幅広く取り組んでいるにもかかわらず、財政基盤が脆

弱であり、また、市民の皆様、行政、福祉施設・団体、関係機関などに支えられ、連携・協働があつてこそその組織であると感じておりました。

今日の社会福祉は、高齢者・障がい者・子どもなどの縦割りの中でサービスを提供してきたシステムを転換し、一体的な支援を目指す「地域共生社会の実現に向けて進んでいます。そのため、自治体においては滞りがちな地域づくりを地域住民が「我が事」として取り組める仕組みを作っていくこと、困りごとの相談を「丸ごと」受け止める総合相談体制を整備することが必要とされております。また当然、地域福祉を推進する中核的な団体として、本会もその一翼を担う必要があると思っております。

本会は、平成27年度に「孤から個へ、個から地域へ」という活動方針を掲げて、まずはその人が抱える困りごとにしつかり寄り添い、そこからその困りごとを個人の問題で終わらせず、地域の問題として捉えて、活動を展開していくようにしていますので、今後この方針を基本に事業活動を推進していく所存です。また、今年度末には、法人事務所の移転もひかえております。

本会が、これからもその使命を果たしていくためには、役員及び職員が一丸となつて精一杯の努力を重ねるとともに、市民の皆様、行政、福祉施設・団体、地域の諸団体などとの連携・協働関係は欠くことができないものと思っております。

どうぞ、皆様方のなご一層のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。

新理事・監事・評議員の紹介

令和元年6月26日に開催された第3回定時評議員会で新理事・監事が選任され、6月27日に開催された第66回理事会において会長・副会長が選定されました。

任期：令和元年6月26日から令和2年会計年度にかかる定時評議員会の終結の時まで（令和3年6月開催予定）

※敬称省略

役職名	氏 名	選出区分	所属団体
会 長	坂田 勲	学識経験者	
副会長	野見山利三	地域福祉推進委員会選出	稲築地域福祉推進委員会
〃	芹野 彌生	地域福祉推進委員会選出	嘉穂地域福祉推進委員会
理 事	坂田 雅量	地域福祉推進委員会選出	碓井地域福祉推進委員会
〃	村上 曙生	地域福祉推進委員会選出	山田地域福祉推進委員会
〃	大山 征男	住民組織の代表的性格団体・組織	嘉麻市行政区長連合会
〃	古賀 稲子	当事者団体の代表的性格団体・組織	山田障がい者を持つ家族の会 トロツコの会
〃	石川 穎子	ボランティア活動を行う代表者、団体・組織	嘉穂ボランティアともしび会
〃	野見山桂子	社会福祉施設等の社会福祉事業を経営する団体の代表者	かま福祉ネットワーク委員会
〃	大森 成順	民生委員・児童委員	嘉麻市民生委員児童委員協議会
	北畠 真治	行政職員	嘉麻市福祉事務所 子育て支援課
	坂口 清春	学識経験者	
監 事	深町 俊一	社会福祉事業について学識経験を有する者	
〃	中野 勝己	財務諸表等を監査しうる者	

令和元年6月20日に開催された第3回評議員選任・解任委員会において2名の方が評議員に選任されました。

任期：令和元年6月20日から令和2年会計年度にかかる定時評議員会の終結の時まで（令和3年6月開催予定）

※敬称省略

選出区分	氏 名	所属団体
小中学校 P T A 連合会	服部 聖志	嘉麻市小中学校 P T A 連合会
社会福祉行政関係者	堀田 晶	嘉麻市福祉事務所 子育て支援課

児童虐待を少しでも減らしていくためにできることは…

シリーズ
②

児童虐待に関する法律やしつけについて考える

第2回目は、日頃から児童虐待のみならずいじめや非行など、子どもに関する相談を幅広く受けつける飯塚法律事務所の^{くす だ えい すけ}楠田瑛介弁護士に、児童虐待に関する法律や「しつけ」についての法的な考え、最近の法律改正について寄稿いただきました。



最近の虐待に関するニュースを見ていると、「しつけ」や「体罰」といった言葉をよく聞きます。親は、「しつけ」として何でもしていいのでしょうか？

民法820条では、親権は、「子の利益のため」の監護・教育する権利であると明記されています。民法822条で定められる懲戒も、監護・教育に必要な範囲に限られます。児童虐待防止法では、民法820条を超えて懲戒をしてはならないとされています。不当に治療を受けさせない、暴力、学校に通わせないといった行為は、親権の正当な行使とはいえず、虐待にあたります。緊急性が高くなったり、虐待が繰り返されれば、「一時保護」や「施設入所措置」により、親子の分離が図られます。

他方で、平成28年の改正児童福祉法では、子どもの権利条約の理念にのっとり、「児童が家庭において心身ともに健やかに養育」することを第一に考えることが明記されました(3条の2)。平成29年8

月に出された【新しい社会的養育ビジョン】においては、親子分離が図られた場合も、できるだけ家庭的養育が必要という考えが示されています。仮に親子分離をしたとしても、それだけでは虐待の問題は解決しません。子どもや親への支援は続きます。

令和元年6月26日に、児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律が公布されました(一部を除き令和2年4月1日施行)。体罰の禁止、児童相談所の体制強化や関係機関の連携が定められました。また、子どもの意見表明権を保障する仕組みの構築を目指すことも定められました(子どもアドボカシー)。虐待対応は、子どもを守るためではありますが、子どもの声を置き去りにはできません。

みんなで手を取り合って、子どもが安心し、笑顔で暮らせる地域を作っていきましょう。



虐待の定義については、【児童虐待の防止に関する法律】や社協だより No.158「シリーズ①」に書かれています。また、児童相談所は、「一時保護」をしたり、「施設入所」を決めたりします。そのことは、【児童福祉法】に書かれています。法律以外にも、法律の具体的な運用に関する【通知】や法律改正について説明も【ポイント】としてまとめられています。厚生労働省の児童虐待防止対策のページに最新の情報が載っていますので、チェックしてみてください。

収支決算報告

平成30年度の事業報告及び収支決算報告については、6月13日の理事会で承認され、6月26日の定時評議員会で議決されました。

かま権利擁護センター

- 相談件数 3,200件
- 日常生活自立支援事業の基幹的社協（飯塚市・嘉麻市・桂川町）としての事業推進
 - ・新規契約件数 23件 利用者数 88人
 - ・書類等預かりサービスの実施
新規契約件数 5件 利用者数 23人
- 本会独自の地域福祉権利擁護事業及び権利擁護支援の実施
 - ・金銭管理・生活支援サービスの実施
新規契約件数 1件 利用者数 20人
 - ・財産保管サービスの実施
新規契約件数 1件
利用者数 3人
- その他権利擁護支援の実施
 - ・権利擁護支援運営委員会の開催 4回
- 法人後見等の実施及び積極的受任
 - ・財産管理、身上監護の実施
受任者数 6人 支援回数 170回
 - ・定期監査の実施 4回



かまひきこもり相談支援センター

- 相談件数 845件
- 現在つながることができているご本人・ご家族への支援状況
 - ・フリースペースの開催（寄ってこハウス）
開設回数 47回
延べ参加者数 158人
 - ・家族の集い 定例会の開催（寄ってこハウス）
回数 11回 延べ参加者数 49人
- ひきこもりに関する啓発事業
 - ・ひきこもりについての勉強会の開催 1回
参加者数18人



法人運営部門

- 会議
 - ・会長・副会長会議の開催 9回
 - ・理事会の開催 4回
 - ・定時評議員会の開催 1回 ・評議員会の開催 2回
 - ・評議員選任・解任委員会の開催 1回
 - ・苦情解決第三者委員会の開催 1回
 - ・内部監査の実施 1回 ・外部監査の実施 13回
- 市民生活に密着した事業の推進
 - ・チャイルドシートの貸出 59件
 - ・紙おむつ宅配事業の実施 利用者数 12人
 - ・福祉機器（車いす）貸出 48件
 - ・空き家管理住まいるサービス
管理家屋 10軒
- その他の事業活動
 - ・バス待合所の管理 35カ所
- アルミ缶等リサイクル事業
 - ・総量 2,560kg



地域福祉活動推進部門

かま生活支援・相談センター（コミュニティワークセンター）

- 総合相談の充実
 - ・福祉なんでも相談の受け付け 1,438件
 - ・弁護士による法律相談 24件
 - ・心配ごと相談 6件
- 会員の募集及び拡充
 - ・会員数 1,307件
- 地域福祉部の拡充・活動支援
 - ・地域福祉部に対する活動助成件数 17件（稲築地区）
 - ・福祉推進員会の開催 6回 延べ出席者数111人
 - ・福祉推進員代表者会の開催 6回 延べ出席者数26人
- ふれあい・いきいきサロンの拡充・活動支援
 - ・ふれあい・いきいきサロン 34カ所
- 地域支えあい事業の推進
 - ・地域支えあい事業の推進
利用件数 62件
- 社会福祉法人の社会貢献活動を広げるための事業推進
 - ・かま福祉ネットワーク会議の開催
参加者 17施設延べ68人
 - ・社会貢献活動に取り組むための話し合い 3回
- 広報活動の推進
 - ・広報紙「えがお」の発行 発行回数 12回
 - ・ホームページでの情報の発信 アクセス数 4,619件
 - ・ブログでの情報発信 384回
- 在宅介護者の集い
 - ・在宅介護者の集い 定例会 11回
延べ参加者数 75人
 - ・認知症家族の集い 定例会 12回
延べ参加者数 26人
- 共同募金運動への協力
 - ・街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金への協力



平成30年度 主な事業報告

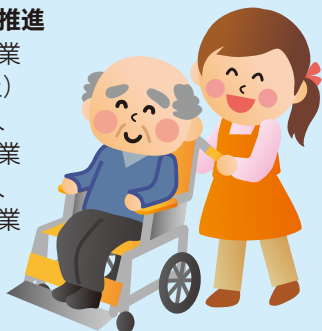
在宅福祉推進部門

●介護保険事業の推進

- ・ 居宅介護支援事業の実施
延べ利用者数 391人
- ・ 介護予防居宅介護支援事業の実施
延べ利用者数 102人
- ・ 訪問介護事業の実施
延べ利用者数 184人
- ・ 介護予防訪問介護事業の実施
延べ利用者数 254人

●障害者自立支援事業の推進

- ・ 障がい者居宅介護事業
(H30年9月末で廃止)
延べ利用者数 61人
- ・ 障がい者同行援護事業
延べ利用者数 38人
- ・ 障がい者移動支援事業
延べ利用者数 6人



受託事業管理運営部門

●受託事業の推進

- ・ 配食サービス事業 延べ利用者数 2,931人
延べ配食数 60,815食
朝食延べ提供数 6,577食
- ・ 生活管理指導員派遣事業
月平均利用者数 6.9人



福祉施設等管理・経営部門

●指定管理施設の管理・経営

- ・ 山田ふれあいハウスの管理及び利用促進
開所日数 354日 延べ利用者数 6,171人
- ・ 山田ふれあいハウス会議室の利用促進
利用回数 73回 延べ利用者数 464人
- ・ 子育てリユースセンターの開設
延べ利用者数 647人 寄付物品数 6,765点



かま自立相談支援センター

●相談件数 1,881件

- ・ 自立に向けた働きかけ
継続相談・支援回数 1,045回
- ・ 支援プランの策定
自立支援プラン 28件 家計改善支援プラン 4件

●支援調整会議の開催 11回

●就労支援

- ・ 情報提供 38回 就労につながった件数 2件

●家計改善支援事業に関する相談 6件

- ・ 自立に向けた働きかけ 継続相談・支援回数 120回

●生活福祉資金貸付事業

- ・ 相談件数622件 貸付件数50件
貸付総額16,797,000円

●フードバンク事業

- ・ 食品及び物品の協力件数 34件
- ・ 食品を提供した延べ回数 33回
- ・ 物品を提供した延べ回数 4回
- ・ 物品を貸出した延べ回数 1回

●無料職業紹介所

- ・ 常用求人登録件数 83件
- ・ 求職登録者数 16人 就労につながった方 3人

●その他

- ・ 第5回生活困窮者自立支援 全国研究大会への参加

かまボランティア・市民活動センター

●相談件数 403件

●ボランティア活動に関するコーディネート

- ・ 15施設(団体) 活動参加者 81人

●ボランティア保険への加入促進

- ・ ボランティア活動保険 加入者数 441人
- ・ ボランティア行事用保険 加入件数 48件

●ボランティア部会の開催 3回

●ボランティア・市民活動センター

- 運営委員会の開催 1回

●災害ボランティアセンターの立ち上げと取り組み状況

- ・ 期間 平成30年7月9日～8月10日
- ・ 活動延べ人数 755人
- ・ 登録ボランティア
個人ボランティア285人、14団体
かま福祉ネットワーク委員会より8法人
- ・ 災害におけるボランティア活動保険加入者数 191人
- ・ 災害ボランティアを必要としたニーズ 27件
- ・ 活動を行った件数 25件

●その他

- 山口県周防大島町へ支援物資の提供



平成30年度決算(資金収支計算書)

(単位：円)

●事業活動による収支

収入	
会費収入	1,307,000
寄附金収入	2,530,500
経常経費補助金収入	39,827,600
助成金収入	91,394
受託金収入	66,491,497
事業収入	31,427,739
介護保険事業収入	16,037,580
障害福祉サービス等事業収入	3,307,470
受取利息配当金収入	74,336
その他の収入	3,979,077
事業活動収入計	165,074,193
支出	
人件費支出	127,911,763
事業費支出	38,043,588
事務費支出	5,947,744
助成金支出	2,074,860
負担金支出	528,000
その他の支出	49,510
事業活動支出計	174,555,465
事業活動収支差額	△ 9,481,272

●施設整備等による収支

収入	
固定資産売却収入	4,784
施設整備等収入計	4,784
支出	
固定資産取得支出	152,604
施設整備等支出計	152,604
施設整備等収支差額	△ 147,820

●その他の活動による収支

収入	
その他活動による収入	17,780,250
その他の活動収入計	17,780,250
支出	
積立資産支出	71,569
その他の活動による支出	3,766,530
その他の活動支出計	3,838,099
その他の活動収支差額	13,942,151

●予備費	0
●当期資金収支差額合計	4,313,059
●前期末支払資金残高	27,715,261
●当期末支払資金残高	32,028,320

7月13日(土)、稲築住民センターにて2019年度心配ごと相談員研修会を開催し、心配ごと相談員やま福祉ネットワーク委員会から27名が参加しました。

今回の研修会では、誰にも打ち明けられずに悩み苦しんでいる人たちの側で、24時間年中無休で相談を受け付けている社会福祉法人福岡いのちの電話 教育委員会委員長の松尾公孝(おきみ)さんに、「傾聴と共感的理解」相談者をより理解するために「何をテーマに話してもらいました。」相談者は自分の悩みを話すかどうかを、30秒で決めるそうです。声の出し方や話を聞く際の姿勢、間の取り方など、相談者の顔が見えないからこそ、特に心配りが必要になります。相槌をうちリピートを繰り返しながら、困りながらもどうやって乗り越えてきたのか、どうしたらうまくいったのかを話してもらいます。その中でストーリーではなく、気持ちに焦点を当てて、相談者が言いたいことをまとめていく必要があります。

「こころ」に寄り添う話の聴き方

2019年度 心配ごと相談員研修会



相談者の言葉や気持ちに耳を傾け、年齢と経験を尊重しつつ対応する。時には自分の意見を話すこともあるが、決して自分の意見や気持ちを押しつけず、相手の価値観を大切にする。相談を受ける自分の対応を、客観的にチェックすることが大切だと学びました。

本会で受けている市民のみなさんからの相談は、電話や来所の場合がほとんどです。今日学んだことを大切に、一人ひとりの思いに寄り添った相談対応を心がけたいと思います。

健康づくりから見守り活動へ



～鴨生町ふれあい
ラジオ体操～

鴨生町ふれあいラジオ体操は、平成28年度に開催した協議体の勉強会で、「気軽に集まれる場所があったらいいね」「いつまでも元気でいたいね」という声があがったのをきっかけに始まり、間もなく4年目を迎えます。

日曜日以外の毎朝7時30分になると、近所の10数名の方が鴨生町公民館に集まり、ラジオ体操を

しています。健康づくりのために始めた活動ですが、登校中の子ども達とあいさつを交わしたり、体操の帰りに一人暮らしの高齢者に声をかけたり、カラスが散らかしたゴミを片付けたりと、新たな活動に広がっています。

そんな中、靴を履かず、裸足で歩いている高齢の男性を見かけました。心配になったメンバーが交番に相談したところ、捜索願が出ていることがわかり、無事にご家族のもとにつながることができました。自分たちの健康づくりが、地域の見守り活動にもつながっていることを感じているそうです。



誰かの困りごとを



みんなで解決

～三菱第一
行政区～

三菱第一行政区にお住いの吉留千恵子^{よしとめち えこ}さんに話を伺いました。吉留さんは、10年ほど前まで、自宅で車の部品を作る仕事をしていました。同じ仕事をする方が自然と集まるようになり、一緒に作業をしたり、持ち寄ったおかずを分け合い、昼ご飯を食べたりしたそうです。今でも、当時のメンバーやご近所さんが集まって、おしゃべりを楽しんでいます。

その中で、「体調がすぐれない」「けがをして困っている」など、たくさんの情報が集まります。できることはお互いに助け合い、解決できない困りごとは、行政区長につないで地域の人々で考えるなど、自然な形で助け合いの仕組みができています。

また、三菱第一行政区では、昨年の災害を教訓に、自主防災組織を立ち上げています。九州南部で豪雨による被害が報道された日も、みんなで土のうをつくり、2カ所ある集会所に準備し、気になる方に声をかけ合いました。

日頃の顔の見える関係づくりがいざという時の安心にもつながっています。



身近な人が亡くなった後に、 しなければならない諸手続き… まずは「14日以内」が目安です



配偶者やご家族の方が亡くなると、残された遺族は葬儀のことや周りへの気遣いでとても忙しくなります。また、葬儀が終わっても、役所や金融機関などでほとんど経験のない各種届出等を行わなければならない、気が重くなりがちです。そこで今回、取り急ぎ必要な手続きをまとめてみましたので、参考にいただければと思います。

★年金に関すること

- 年金受給権者死亡届の提出▶▶▶年金をもらっていた方が亡くなった場合は、年金の受給を停止する手続きが必要です。厚生年金(10日以内) 国民年金(14日以内)
提出先は年金事務所となりますが、国民年金の場合、死亡届と合わせて「未支給[年金・保険給付]請求書」も一緒に提出する場合は、嘉麻市役所の担当窓口でも構いません。
- 未支給年金の請求▶▶▶厚生年金(10日以内) 国民年金(14日以内)

★健康保険・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険に関すること

- 健康保険・厚生年金の被保険者資格喪失届の提出▶▶▶健康保険証を故人の勤務先に返却します。(5日以内)
喪失届は、会社が死亡退職手続きと合わせて行うのが一般的です。

【嘉麻市役所の担当窓口にて】

- 国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の資格喪失届の提出▶▶▶それぞれの保険証を返却します。(14日以内)
※個人が世帯主で、その家族も国民健康保険に加入していた場合は、世帯主を書き換えて新しい国民健康保険証を発行してもらう必要があります。

★世帯主の変更に関すること

- 住民票の世帯主変更▶▶▶故人が世帯主だった場合に必要となります。(14日以内)

★その他に関すること

- 葬祭費・埋葬料の申請▶▶▶国民健康保険や後期高齢者医療制度、健康保険に加入していた人が亡くなった場合には、葬儀を行った人(喪主または施主)に葬祭費もしくは埋葬料が葬儀費用の一部として支給されます。(2年以内)
葬祭費 申請先 嘉麻市役所の担当窓口 申請できる人 葬儀を行った喪主または施主
埋葬費 申請先 故人の勤務先を管轄する健康保険組合 申請できる人 生計を維持されていて埋葬を行った人
- 公共料金などの支払い口座の変更▶▶▶(できるだけ速やかに)

成年 後見



近くに身内がおらず、自分の判断能力が低下したときや亡くなったときのことを不安に感じています。今から成年後見制度の利用や終活の準備をしたいのですが、どのような方法がありますか？

Q&A



「任意後見契約」を締結し、自分の判断能力が不十分になった時に、財産管理や施設入所・入院の手続き等の手続き等を、誰にやってもらいたいのか決めておくことをお勧めします。これは親族だけでなく、司法書士や弁護士等の専門職にお願いすることもできます。その際、一緒に「死後事務委任契約」も締結し、亡くなった後にどのような手続きをしてもらいたいかを定めておくとういでしょう。

いずれも「公正証書」による契約となりますので、公証役場に行き作成してもらう必要があります。

法人運営 INFORMATION

第65回理事会

《開催日》令和元年6月13日(木)
 【議案第199号】平成30年度事業報告及び収支決算について 監査報告
 【議案第200号】事務局長の任命について
 【議案第201号】規程等の一部改正について
 【議案第202号】評議員補欠選任候補者の推薦について
 【議案第203号】定時評議員会の開催について
 【報告第53号】次期理事・監事被推薦者について

第66回理事会

《開催日》令和元年6月27日(木)
 【議案第204号】会長及び副会長の選定について
 【議案第205号】各種委員会の委員選出について

第3回評議員選任・解任委員会

《開催日》令和元年6月20日(木)
 【内容】
 補欠評議員候補者についての審議及び議決

第3回定時評議員会

《開催日》令和元年6月26日(水)
 【議案第88号】
 平成30年度事業報告及び収支決算について 監査報告
 【議案第89号】
 次期理事・監事の選任について

「家族による家族学習会」5回連続講座の参加者を募集します。

精神疾患を発症した人の家族は、どうすればよいのか途方にくれてしまいます。しかし差別や偏見を恐れて誰にも相談できず地域から孤立し、家族の内に疲労が蓄積されていきます。

私たち精神障害者家族会はこのような現状を何とかしたいと願い、「家族による家族学習会」を次のように開催します。

日 時：令和元年8月10日、9月14日、10月12日、11月9日、12月14日 各回13：30～16：30

場 所：サン・アビリティーズいづか多目的室
 (飯塚市柏の森956-4)

参 加 者：統合失調症など精神疾患のある方のご家族10人ほど

参加費用：1,796円(テキスト代1,296円+参加費500円)

主催：嘉飯山地区精神障害者家族会いづみ会

共催：公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会

後援：飯塚市、嘉麻市、桂川町、福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所

連絡先：嘉飯山地区精神障害者家族会いづみ会事務局

電話/FAX：0947-45-1876(担当：辻田)

イベント情報

「ふれあいまつり」

サンコーケアライフ主催、恒例の「ふれあいまつり」です。まつりのテーマは「笑顔 広がる秋祭り」です！

舞台での催し物・露店・ゲームコーナー・入居者様の作品展示・バザーコーナー等地域の皆様・入居者様、沢山の方々に楽しんで頂ける内容を企画しました。是非是非、ふれあいまつりにご来場下さい。

日時：令和元年10月12日(土)

11時30分～13時00分

場所：ライフステイ

いなつき駐車場

お問い合わせ：☎0948-42-7585

(担当 藤嶋)



あじさい会館では「少額短期保険」の取り扱いができるようになりました。「少額短期保険」とは、「少額」「短期」という名前のとおり、保険金額が少額で、保険期間が短い新しいタイプの保険商品です。弊社が取り扱っている葬儀保険「千の風」は、葬儀費用を保険で準備するという新たな発想のもとに作られた保険商品です。※新規加入年齢85歳まで
 詳しい内容をお聞きになりたい方は、会館までお問い合わせ下さいませ。



嘉麻市西郷150-1
 ☎(0948)62-5566

指定葬祭場紹介
 (有)かほ葬祭
 あじさい会館

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、(有)かほ葬祭あじさい会館を含め、市内に6カ所あります。

飛鳥会館 南斎場
 善光会館 稲築会場
 おかむら葬祭岡村会館

☎42-4241
 ☎83-5000
 ☎42-4420

セレモニーホール おおつか
 きど葬祭やまさ碓井斎場

☎52-1212
 ☎62-4499

8月・9月・10月の
総合相談

法律相談

と き:8月1日(木)13:00~16:00
ところ:山田ふれあいハウス
と き:9月19日(木)13:00~16:00
ところ:稲築住民センター
と き:10月3日(木)13:00~16:00
ところ:山田ふれあいハウス

※法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早目にお申し込みください。

心配ごと相談

と き:8月14日(水)13:00~15:00
8月28日(水)13:00~15:00
9月11日(水)13:00~15:00
9月25日(水)13:00~15:00
10月9日(水)13:00~15:00
10月23日(水)13:00~15:00

※心配ごと相談の会場はいずれも稲築住民センターです。

ご案内

在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々が、いろんな情報交換をうして、楽しくリフレッシュしています。

○8月8日(木)、10月10日(木)

稲築住民センターにて (岩崎1143番地3)

○9月13日(木)

山田ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

※時間はいずれも13時~15時までです。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

○8月24日(土)、9月28日(土)、10月26日(土)

山田ふれあいハウスにて(上山田502番地6)

※時間は13時30分~15時までです。

ひきこもり家族の集い

ひきこもりの家族を持たれている方々と、いろんな悩みを話したり、情報交換をしています。

○8月29日(木)、9月26日(木)、10月31日(木)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。毎週木曜日 13時30分~15時30分

○8月8日(木)、22日(木)、29日(木)

○9月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)

○10月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)

※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所は寄ってこハウスで、時間は13時30分~15時30分です。

日時等が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会

☎0948・42・0751

E-mail:itiki@kama-syakyo.com

福祉募金の

目録を

いただきました

6月26日、直方市中央公民館にて開催された遠賀川地域労働者福祉協議会第24回定期総会において、福祉募金の目録贈呈を受けました。この福祉募金は、労協協が毎年福祉施設等に贈呈する募金で、今年度は本会が頂けることになりました。

村上会長に代わり目録の贈

みなさまの善意、
心より厚く
お礼申し上げます

香典返し・寄附
4月1日~6月30日受付分

◆香典返し

【漆生本村】 親族 故 田中 健次 様	【漆生南部】 親族 故 野見山 靖 光 様	【鴨生第二】 親族 故 寒林 武 男 様	【飯田】 親族 故 梅根 健次郎 様	【下白井西】 親族 故 松隈 良枝子 様	【下白井東】 親族 故 田中 健次 様
------------------------	--------------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------	------------------------

【井土】 親族 故 吉國 喜野江 様	【熊ヶ畑第二】 親族 故 大里 弥生 様	【百々谷】 親族 故 梅田 利敏 廣美 様	【神幸】 親族 故 植上 禮次郎 様	【下宮】 親族 故 松岡 宏子 様	【木城】 親族 故 石本 田岡 シゲコエ 様	【中央】 親族 故 樋口 龍子 様	【三菱第二】 親族 故 石場 紀美代 様	【長野】 親族 故 有座 恵美子 様	【長野】 親族 故 有座 恵美子 様
-----------------------	-------------------------	--------------------------	-----------------------	----------------------	---------------------------	----------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------



【新原】
親族 故 沖 敏 子 様

【大隈町】
親族 故 福 澤 光 一 様

親族 故 堀 内 嘉 子 様

【中益】
親族 故 堀 内 順 吉 様

親族 故 上 田 千 津 美 様

【下益】
親族 故 武 田 英 一 様

親族 故 實 藤 敏 秋 様

【上西郷】
親族 故 實 藤 ハル エ 様

親族 故 大 谷 スミ 子 様

【上牛隈】
親族 故 大 谷 幸 利 様

親族 故 大 村 憲 子 様

【牛隈北区】
親族 故 大 村 律 子 様

親族 故 豊 島 節 子 様

【大力】
親族 故 豊 島 猛 虎 様

親族 故 村 上 信 子 様

親族 故 村 上 義 照 様

【東畑】
親族 故 古 川 幸 代 様

親族 故 伊 藤 幸 子 様

親族 故 山 上 美 知 子 様

【小野谷】
親族 故 山 上 美 知 子 様

親族 故 江 藤 幸 一 様

親族 故 大 場 好 親 様

◆物品寄附

【子育てリユース】

鴨生第一 大和 亨子 様

漆生東 坂本 真一 様

木城 笹尾 松美 様

ゆうひが丘 内山 果林 様

長野 梶嶋 周介 様

飯塚市 匿 名 様

【アルミ缶】

漆生本村 松熊 彩香 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 匿 名 様

漆生中央 田中 茶舗 様

漆生南部 岩田 勇治 様

漆生南部 市原登志彦 様

漆生南部 西岡 博子 様

漆生南部 西岡 幸子 様

東岩崎 和岡 高子 様

東岩崎 松岡 光 様

口春 口春 11組 様

口春 篠寄 哲郎 様

口春 高木久美子 様

鴨生第一 渡辺 勝美 様

鴨生第一 花村 和子 様

漆生東 匿 名 様

漆生東 漆生東 様

錢代坊 匿 名 様

六四田 日野 敏雄 様

百々谷 吉元 悦子 様

百々谷 日野 和義 様

尾浦第一 山下 文江 様

尾浦第二 尾浦 明世 様

神幸 下川 敦子 様

天神 愚童の庵 様

西川 安田千恵子 様

下宮 ライブハウス 様

下宮 おおつか 様

中央 三好 邦央 様

猪之鼻 稲葉 幸作 様

石ヶ崎 菊池 春政 様

下益 石ヶ崎シニアクラブ 様

下益 エネルギー 様

下益 匿 名 様

上町 廣川 康子 様

五日町 廣川 恵理子 様

上牛隈 秋竹 仲宏 様

上牛隈 井坂 智子 様

（有）小西モータース 鴨生第一行政区 様

嘉麻市身体障害者 福祉協会 稲築支部 様

鴨生第二いきいきサロン 松岡自動車工場 様

【リフレブル】

漆生中央 新見 慶子 様

漆生中央 田中 茶舗 様

西岩崎 匿 名 様

口春 高木久美子 様

鴨生第一 西原 孝子 様

鴨生第一 國武美千代 様

平第一 山下 京子 様

平第一 西田美智子 様

枝坂 森 章枝 様

下白井東 匿 名 様

六四田 松田 敏雄 様

熊ヶ畑第二 廣瀬 正明 様

尾浦第二 下川 明世 様

天神 愚童の庵 様

下宮 三好 邦央 様

木城 樋口 龍生 様

木城 樋口 龍生 様

木城 樋口 龍生 様

大橋 武田 悦子 様

大橋 姉川 亮太 様

中央 山崎久美子 様

中山田下 坂本みさ子 様

中山田下 箕田ヤヨイ 様

石ヶ崎 石ヶ崎シニアクラブ 様

中益 ふれあいいきいき サロンなかつ 様

下益 エネルギー 様

下牛隈 匿 名 様

宮吉 匿 名 様

市外 清浄学園 様

ダスキン嘉穂 鴨生第二いきいきサロン 様

（有）小西モータース 筑豊印刷 様

長岡寺仏教婦人会 松熊 彩香 様

【古切手】

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生本村 松熊 涼太 様

あなたの会費が、社協の
地域活動を支えています

会員として、次の方々に
ご加入いただきました。

（敬称を省略させていただきます）
（順不同で掲載しています）

4月1日～6月30日受付分

＜漆生中央＞ 漆生中央6組、新見慶子、
下窄まさ子

＜稲築才田＞ 山本虎彦、大山邦夫、
大山喜秀、大木政敏、大木貞夫、
木下国光、奥迫文男、向井愛子、
大山博之、奥迫政則、野崎茂、上
堤マツ子、西野文子、富崎静江、
松尾ヤスミ、江川ハツミ、長町カ
メ子、吉浦孝二、桑野英俊、曾我部
美枝子、白石ツタ子、茅野廉平、
片丘未喜、松尾久士、松尾博昭、
東小野真弓、高鍋厚、柳田シズ、
松尾洋子、林照子

＜口春＞ 平田裕子、永易敬行

＜才田日吉＞ 本弘文

＜錢代坊＞ 坂本智徳、橋本増美、江頭
秀利、石川龍介、友清啓子、広瀬寛
山之城ミエコ、寺田カヲル、永富
久子、那須勝彦、草場辰巳、和田勝雄、
田中英美、清家治俊、佐井美佐子、
雲井加代子、松本美奈子、犬塚ヒ
サ子、跡部静代、宮崎誠、土屋洗二、
草野忍、大谷洋司、小陳美登里

東岩崎 匿 名 様

熊ヶ畑第二 山本ヨシ子 様

上町 実藤測量設計(有) 様

上西郷 めぐみ保育園 様

下牛隈 匿 名 様

市外 福岡県損害保険 様

代理業協会 筑豊支部 様

嘉麻市役所社会福祉課 様

清浄学園 様

稲築地区公民館 様

嘉麻市福祉事務所 様

保護課 庶務係 様

下山田郵便局 様

石ヶ崎 石ヶ崎シニアクラブ 様

宮本林、中村時和、中谷研一、有
馬サツエ、谷口信典、笹栗孝助、
上田歌子、森章枝、高下妙子、前
橋シゲ子、浅田清美、満田福二、
橘三千治、宮里璋、松浦美好、辻
塚信幸、白土猛、和田優作、中村敏幸、
小田勇男、東義隆、甲木睦也、渡
邊富雄、野上ミヤ子、田中奈保美、
中村修一、岡本拓彦、藤野學、西
坂和子、狩野節子、北崎トシ子、
嶋田健太、金丸洋一、手島省治、
駒山弘治、川端美恵、松岡茂、
永田龍男、永水正生、佐藤信夫、
塚本隆文、北崎隆、吉村善彦、村
松美代子、谷口富美枝、有限会社
山田電気、橋本玲子

＜熊ヶ畑第二＞ 笹尾シズヨ、笹尾美
丸山基樹、大塚剛史、笹尾農幸、
大里清美、金崎文子、金崎寛治、
伊藤潤、笹尾俊明、大里清己、伊
藤浅男、平嶋ミユキ

＜百々谷＞ 矢野愛子

＜尾浦第一＞ 吉野モエ

＜尾浦第二＞ 吉丸公隆、吉丸慎也

＜神幸＞ 溝口晴水、樋口豊、原田敦子、
原田豊介、村上フクエ、村上曙生、
渡辺純一、樋口毅、小山英昭、渡
辺利子、長与泰三、松岡宏明、羽
井百合子、植上礼子、井上政子、
市原隆志、中場キヨ子、小屋野治、
永田和秀、松岡チトセ、松岡正子、
松岡敦子、森昌史、松岡美知子、
大里タツ子、此経久仁男、松岡ツ
ヤ子、小屋野恵美子、有吉章代、
植上芳子、松岡チエ子

＜木城＞ 松尾明江、尾田卓夫

＜原町＞ 松岡平、寺田和子、柴田晴
吉、松井晴枝、山本正夫、國本美
紀子、高野敏寛、高倉純子

＜昭和＞ 坂本昭広

＜中山田上＞ 吉塚仁

＜立石＞ 矢野久紀、山口松枝、府川
文子

＜飯田＞ 山元百合子

＜上白井上＞ 坂田雅量、坂田マス子、
岩井久子

＜下牛隈＞ 大塚香代子、藤川隆俊

＜西馬見＞ 縄田額一

＜市外＞ 井東まり絵、原田垂起子

＜県外＞ 吉村留美

ふるさとへの
手紙

No.159



三重県四日市市在住
しんばら ゆみ
新原 由美さん
旧稲築町出身

ふるさととは
遠きにありて
思うもの

稲築を離れ早くも50年近くになります。夫の転勤で引越すこと8回、今は四日市に居を構えて落ち着いた日々を過ごしています。

シルバーエイジと言われる年になり、しきりにふるさと稲築のことが思い出されます。春になると、稲築公園から見えるレンゲ畑のピンク、菜の花畑の黄、麦畑の緑と、絨毯を敷き詰めたかのような光景は、今でも目に浮かびます。

私達は第1次ベビーブーム



時代に生まれ、小学校は8クラス、中学校は12クラスあり、教室や運動場、遊び場はにぎやかな声でいっぱいでした。時代の流れの中で、炭鉱の閉山などで多くの人たちが稲築を離れ、中にはブラジルへ移住した友人もいました。そんなつらい時ではありませんが、残った人たちは力を合わせ、新しい街づくりを模索していたように思います。そのような時の山野鉱業所の炭塵爆発事故は、今になっても心に強く残っている悲しい出来事でした。

先日帰省した際、母校稲築高等学校跡地に新庁舎が建つと聞きました。私の実家は高校の開始予鈴が鳴つてから走つても、間に合うところにあつたことから、姉とは、「私たちの実家は稲築の1等地にあつたのかもね」なんて話したものです。

近い将来、リュックを背に、スニーカーを履き、思い出をたどりながらふるさとを歩きたいと思っている今日この頃です。

山田ふれあいハウスからのお知らせ

将棋大会
参加者募集

将棋大会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひお申込みください。

場 所 山田ふれあいハウス
日 時 令和元年9月8日(日)
9時から15時まで

参加費 500円
参加定員 12名(先着順)
募集期間 令和元年8月16日(金)から
8月31日(土)まで
申込方法 電話、来所にて受け付けます。

休館日

お盆期間の8月13日
(火)から8月15日(木)
は、休館致します。

申し込み・問い合わせ先

山田ふれあいハウス 嘉麻市上山田502番地6 ☎0948-52-1847

編集後記



おがわ

三菱第一行政区では、居場所や困った時の助け合いの仕組みづくりが、自然な形でできています。「我が事」「丸ごと」地域共生社会の実現に向けたヒントを、たくさんもらうことができました。



いとう

P8の暮らしのページでは、「父親が亡くなったときに、どうしていいかわからなかった」という声を聞き、市役所や年金事務所で行う手続きをまとめました。いざという時に、お役立てください。



うちだ

スイミング教室では、子どもたちが身長より深いプールの水面から、一所懸命に顔を出し、アップアップと息づきをしています。ガラス越しに見守る親御さんたちに、えがおで手を振る姿を微笑ましく思いました。



やました

鴨生町行政区長の田中さんは、ラジオ体操が地域の活性化につながることを願っておられます。行政区外からの参加者も歓迎しているそうなので、興味がある方はぜひお越しください。



やひろ

成年後見Q&Aは、地域の方から寄せられた声や日頃の業務で学んだことをもとに作成しています。私自身、制度を調べるうちに知りたいことが増え、良い刺激になっています。

社協だより
クイズ

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で図書券(千円分)、ポストカードセット(4枚組)をそれぞれ1名の方にプレゼントします。

問題

平成28年度に開催した協議体の勉強会をきっかけに始まった鴨生町ふれあいラジオ体操は、間もなく何年目を迎えるでしょうか？

(1)2年目 (2)4年目 (3)6年目

●応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、令和元年10月31日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

●送付先

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 嘉麻市社会福祉協議会
E-mail: tiiki@kama.syakyo.com

●前号のクイズの答え

(3)5つ 2019年度事業計画において、嘉麻市社会福祉協議会では、5つのセンターを設置しています。

●応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・誘導員さんに見守られ、新一年生の手をとり横断歩道を渡っている小学生の表紙の写真が大変良いと思いました。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。